

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号 7
	令和 元年 5月 30日
	午前・午後 10時 15分

議会名	令和 元年 第 2 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 4 番 木 村 久 雄		
答弁を求める者 (選択してください)	市長 ・ 副市長 ・ 教育長 ・ 担当部局長		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
<p>1. 教育環境の改善について</p> <p>(1) 携帯電話やスマートフォンの学校への持ち込みについて</p>	<p>① <u>携帯電話やスマートフォンの所持率推移について</u> 児童生徒の携帯電話やスマートフォンの所持率の推移について伺いたい。</p> <p>② <u>携帯電話やスマートフォンの持ち込みについて</u> 大阪府教育庁が、災害等の緊急時の連絡手段として、公立小中学校において、児童生徒の携帯電話やスマートフォンの持ち込みを認めるガイドラインの素案を各教育委員会に示したとの記事が新聞に掲載された。 また、柴山文部科学相は、携帯電話やスマートフォンの小中学校への持ち込みを原則禁止とした文科省の通知を見直す方向で検討をはじめるとの発言をした。 そこで、本市としては、携帯電話やスマートフォンの持ち込みをどのように考えているのか、その見解を伺いたい。</p>		
<p>(2) いじめ対策について</p>	<p>① <u>いじめ相談の現状について</u> 本市のいじめ相談の現状について伺いたい。</p> <p>② <u>いじめ通報アプリ「STOPit」の導入について</u> 「STOPit」を導入し、いじめの早期発見につなげられないものか、伺いたい。</p>		

<p>3. アレルギー対策について</p> <p>(1)「小児のアレルギー疾患保健指導の手引き」(以下、「手引き」と略)の活用について</p> <p>(2)保育園における「手引き」の活用について</p> <p>(3)学校教育における「手引き」の活用について</p> <p>4. 民生委員・児童委員について</p> <p>(1)民生委員・児童委員の選出の現状について</p> <p>(2)民生委員・児童委員のなり手不足の解消について</p> <p>(3)民生委員・児童委員の育成について</p>	<p>① 厚労省は、発症・重症化予防等にむけて、保護者に適切な情報が提供出来るよう最新の研究成果を反映した「小児のアレルギー疾患保健指導の手引き」を発行したが、本市は、この「手引き」の活用をどのように考えているのか。</p> <p>① 保育園における「手引き」の活用については、どのように考えているのか。</p> <p>① 学校教育における「手引き」の活用については、どのように考えているのか。</p> <p>① 民生委員・児童委員の選出は、どのように行われているのか、その現状について伺いたい。</p> <p>① 本市は、民生委員・児童委員のなり手不足をどのように解消していくのか、伺いたい。</p> <p>① 民生委員・児童委員の人材確保とその育成を図るために、学校教育の段階で、民生委員・児童委員の体験・研修等といった試みが出来ないものか、伺いたい。</p>
--	--